

令和2年度「特色ある学校づくり対策事業」実践事例報告書

佐世保市立広田中学校

教育目標「我が広田を誇りに思う生徒の育成」
校訓「賢く 優しく 遅しく」

所在地 〒859-3224長崎県佐世保市重尾町188番地
校長 高橋 正伸
中学1～3年生徒数 494名
学級数 通常学級14・特別支援学級2
小学6年児童数 173名
学級数 通常学級5・特別支援学級3



1 はじめに

本校は、近隣にある佐世保市立広田小学校の児童数増加に伴い、本校の敷地内に増設した小学6年生用の校舎に6年生を通学させる小中一貫型教育をスタートして4年目を迎えた。

令和3年2月末現在は中学1～3年生491名（通常学級14・特別支援学級2）、小学6年生169名（通常学級5・特別支援学級3）が在籍しており、児童数を合わせると本市で最も人数が多い中学校である。

中学校教師による小学6年生への乗り入れ授業、合同の学校行事などをおして、一定の成果を収めている。

特に今年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため実施できないものや、変更して実施したものもあったが、下記のような取組を行った。



2 テーマと取組

テーマ	我が広田を誇りに思う生徒の育成 ～小中一貫型教育及び中国廈門市との交流事業の充実～
取組	1 小中一貫型の活気ある学校づくり 2 講師招聘による講演会及び講話等の実施 3 総合的な学習の時間の充実 4 小中連携による授業改善と校内研修等による学力向上の取組 5 小中連携活動の推進 6 中国廈門市との交流事業の充実

3 実践内容と成果

(1) 小中一貫型の活気ある学校づくり

- ① 学校カレンダー・学校要覧リーフレット・創立30周年記念クリアファイルによる啓発活動
- ② 校訓キャラクターによる徳育啓発活動（キャラバン隊活動）
- ③ 生徒会を中心とした自主的活動の推進（JRC活動、のぼり旗の設置、生徒会活動横断幕掲示等による意識喚起）
- ④ 地域による見守り活動の推進

【成果】 学校評価 小中一貫型教育への移行・充実 3. 1
学校評価 各種便りやホームページ等で学校のようにがよくわかる 3. 4



学校カレンダー



学校要覧リーフレット



校訓キャラクターPR活動



広田小中学校のぼり旗



生徒会横断幕



創立30周年記念クリアファイル

(2) 講師招聘による講演会及び講話等の実施

- ① 情報モラル（保護者対象のメディア講習会） 1月22日（金）実施
講師：市社会教育課・メディア安全指導員 三浦 優子 様
- ② 6.29平和集会 6月29日（月）実施
- ③ 8.9平和集会 8月24日（月）リモートで実施
- ④ 保健講話
3年薬物乱用防止教室 11月10日（火）実施 講師：学校薬剤師 東島 照幸 様
2年性教育セミナー 11月11日（水）実施 講師：助産師 朝長 ゆかり 様
- ⑤ 人権学習 12月4日（金）リモートで実施

【成果】	学校評価	人権教育・平和教育	3.4
	学校評価	健康及び安全教育	3.4



2年性教育セミナー



3年薬物乱用防止教室



人権学習

(3) 総合的な学習の時間の充実

<1年生>

- ① 野外宿泊活動 11月19日（木）～20日（金）

<2年生>

- ① 職業講話 10月2日（金）講師2名・11月17日（火）講師12名
- ② 2年性教育セミナー 11月11日（水）実施 講師：助産師 朝長 ゆかり 様

<3年生>

- ① 3年薬物乱用防止教室 11月10日（火）実施 講師：学校薬剤師 東島 照幸 様

③ 修学旅行（熊本県の震災教育）

【成果】 集団生活を通して、規則、奉仕、友情の大切さを体得することができた。
命の大切さや幼児とのふれあい、心身の発達について理解を深めることができた。
勤労の尊さや働くことの意義を学ぶとともにその厳しさを学習することができた。
薬物についての知識を得て、誘惑に負けない強い意志や態度を身に付けることができた。



1年野外宿泊活動



2年職業講話



3年修学旅行

（4） 小中連携を深め授業改善と学力向上を図るための校内研修の充実

① 小中一貫型教育に係る「乗り入れ授業」（書写・音楽・外国語）の実践

② 研究授業、授業研究の実施

- ・ 初任者研修・経年経過研修にかかる研究授業 6～1月に計8回実施
- ・ 市教育センターや市教育研究部会と連携した研究授業
- ・ 全特別教室に学び合い用のミニホワイトボードを整備

③ 小中合同研修会の実施

- ・ 第1回を10月9日（金）に Zoom を活用してリモートで下記①～⑨の部会にわかれて実施。小中連携を生かした教育の質の向上に加えて、授業における「主体的、対話的で深い学び」の実現などを目指した。また、先行実施となる小学校のノウハウをもとに、次年度から完全実施となる3観点への移行を、年度内に整えるように計画。

①学力向上 ②総合的な学習の時間 ③道徳教育 ④外国語 ⑤生徒指導 ⑥特別支援教育
⑦保健・安全・給食 ⑧事務 ⑨小中交流

- ・ 第2回を2月25日（木）に実施。

④ 学習指導要領の完全実施に向けた校内研修の実施

- ・ 8月21日（金）に、県教育課程説明会の伝達研修及び公立高校入試改革の校内研修を実施。
- ・ 12月24日（木）に、学習指導要領の完全実施に向けて、3観点別評価について校内研修と教科部会を実施。
- ・ 2月末にも校内研修と教科部会を実施する予定。

⑤ 配慮を要する生徒や特別支援学級生徒の生徒理解と生徒指導の充実

- ・ 毎週金曜日の職員朝会にて情報交換・共通理解
- ・ 毎週、生徒指導部会と特別支援教育部会（月2回SSWも参加）をそれぞれ実施。
- ・ 年度はじめの職員会議において配慮が必要な生徒の情報交換・共通理解を実施
- ・ 5月1日（金）に、食物アレルギーへの対応とエピペンの使用方法に関する校内研修を実施

⑥ スマートスクール佐世保に向けたICT活用研修の実施

- ・ 市総合教育センター研修会への参加（校長・教頭・研究主任・情報担当・希望者3名）。
- ・ 2月10日（水）、12日（金）、26日（火）、28日（木）の4回実施。

【成果】 学校評価 授業が「よくわかる」 3. 1
生徒を大切にしている 3. 3



小6への乗り入れ授業



学力向上のための研究授業



小中連携合同研修会

(5) 小中連携活動の推進

① 広田小・中学校の交流活動

- 書写・外国語・音楽の授業交流（中学校教師による小学6年生への乗り入れ授業）の実施
- 小中連携合同研修の実施と校訓と学習規律の共有
- 中学校教師による小学6年生の体験学習の実施（華道体験など）
- 小学校6年生の歓迎式の実施
- 小中合同の学校行事の実施（授業参観、避難訓練、いのちを見つめる集会、6.29 平和集会、8.9 平和学習、体育大会、文化発表会、人権学習、マラソン・駅伝大会）
- 新入生オリエンテーションや部活動体験の実施（10～1月に4回実施）

【成果】 学校評価 小中一貫型教育への移行・充実 3. 1



小6歓迎式



マラソン・駅伝大会



小6華道体験



小中合同の体育大会



小中合同の文化発表会



部活動体験

(6) 中国廈門市交流事業の充実 → 新型コロナウイルス感染症予防のため中止

4 成 果

平成29年度から広田小学校6年生との小中一貫型教育をスタートさせ、今年度で4年目を迎えた。これまでの反省や改善を行い、様々な部分で小中一貫型教育ならではの教育活動を充実させることができた。また、保護者や地域の方にも一定の成果を認めていただいている。

今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策として様々な工夫を行いながらの実践となった。今後もしっかりと対応しながら、小中一貫型教育の充実期として、小学校とより一層連携を深め、魅力ある学校づくりを行っていききたい。